

芝草・土壌通信

本号では2014年に鹿沼化成工業が行ってまいりました新しい試みについてご紹介させていただきます。

2015年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

【新製品の肥料登録】

多くのグリーンキーパーの皆様にご好評いただいております「**ブサン有機 2号**」にNPKと苦土の成分を強化した、「**新ブサン有機 2号**」を開発し、肥料登録を行いました。(登録名は1250-1)

これはいわゆる有機入り化成肥料とは全く異なる製品です。有機入り化成肥料の有機物には一般的に油粕や魚粕などが使われており、有機物が田畑の中で発酵して肥料成分となることを期待した商品です。しかし芝生においては肥料を土の中に混ぜ込むことはできませんので、このような肥料は適切ではありません。「**新ブサン有機 2号**」は鹿沼化成が長年販売してきた優良微生物による発酵熟成肥料である「**ブサン有機 2号**」に、NPKと苦土の成分を加えたものですので、非常に高品質かつ安全なものです。

肥料成分の保証値については肥料登録のルールの場合でN-P-K-Mg (6.5-6-5-1) としていますが、実測値の**全窒素は約8%、リン酸は約6.5%、カリは約5.5%**で安定しています。

成分が高めの有機質肥料をお求めの方は「**新ブサン有機 2号**」を、低めの成分で緩やかな肥効をご希望の方は従来の「**ブサン有機 2号**」をご用命ください。

【KK芝の栽培を開始】

複数の日本芝を交配させたオリジナルの芝を弊社のナーセリーで栽培し始め、「**KK芝**」と名付けました。

ランナーの伸びが早く丈夫で、12月でも緑が残っていますので、挿し芽での植栽とティーグラウンドでの使用に適した芝だと考えています。

5月中旬に挿し芽をして9月中旬には十分使用に耐えうる状態になりました。

ティーグラウンドの補修用として次の春からポット苗を販売する予定です。

ソッドで張るよりも手軽にできて根の張りがよい芝生が作れますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

鹿沼化成工業株式会社

URL: www.kanumakk.co.jp

電話でのお問い合わせは

028-625-1250

までよろしくお願ひします

【サン・ハニーの新用法】

「**サン・ハニー**」の主成分は、酵母を培養した液（黒糖蜜に栄養分を追加したもの）から酵母を取り除き低温で濃縮したもので、酵母の代謝生成物である**酵素**や**アミノ酸**、**糖類**、**ミネラル分**、**有機酸**などが豊富に含まれています。これらの成分は植物にも土壌微生物にも有用なものです。またこれらは化学合成で作られたものではなく酵母が作り出したものですから、植物や土壌微生物に自然に吸収され高い効果が期待できます。

「**サン・ハニー**」はこの酵母培養液に更に**糖分**と**キレート鉄**を補強しているため、土壌微生物のバランスが崩れるのを防いだり、芝草の活性を上げてランナーや根の張りを良くしたり、夏場のベント芝の光合成の低下による夏バテ防止などに高い効果があります。

我々はこの「**サン・ハニー**」が日本芝でも効果を示すかどうか調べてみるため、栽培中の「**KK芝**」で試してみました。12月の芝の色の変化を観察したところ、「**サン・ハニー**」を施用した区域は無施用区域に比べて青みがよく出ていました。また12月上旬のみに施用した場合よりも、10月から施用してきた区域の方が日当たりが悪かったにもかかわらず緑がより濃く残りましたので、効果はあったと考えられます。確定的な結果を申し上げるにはまだデータ不足ですが、次の春にも試験をして萌芽の促進にも効果があるか調査します。